



JAF

将来

何万人も救う存在になることを、
今のキミはまだ知らない。

JAF



入社1カ月後の新入職員養成研修終了時、

空に帽子を投げてキミたちは自分の成長を祝う。

ロードサービスのスペシャリストとしての人生がはじまる。

車内に閉じ込められたペット。

高速の路肩に二輪車を止め途方に暮れるライダー。

事故で横転してしまった自動車。

すべての現場に共通する答えはない。

目と耳と鼻と指と、持てる感覚すべてで、正解をつかむ。

JAF 会員数、全国で約2,000万人。

年間約200万件以上の救援依頼が寄せられ、

およそ15秒に1件の出動がある。

これから、どんな現場に行くのか。

これから、どうやって成長を遂げるのか。

これから、どれだけの人を救う存在になるのか。

今のキミは、まだ知らない。



一般社団法人

日本自動車連盟



知識だけの資格は役に立たない。
目の前の人を、
笑顔にするためのチカラを身につける。

現場視点での研修制度と社内検定制度で、 スペシャリストを養成。

入社してすぐに始まる1カ月の新入職員養成研修。配属後、日々状況が異なる現場で積み重ねられる活きたノウハウ。また、ウインチ（巻上機）操作など特殊なスキルも学び、次々とできることを増やしていきます。

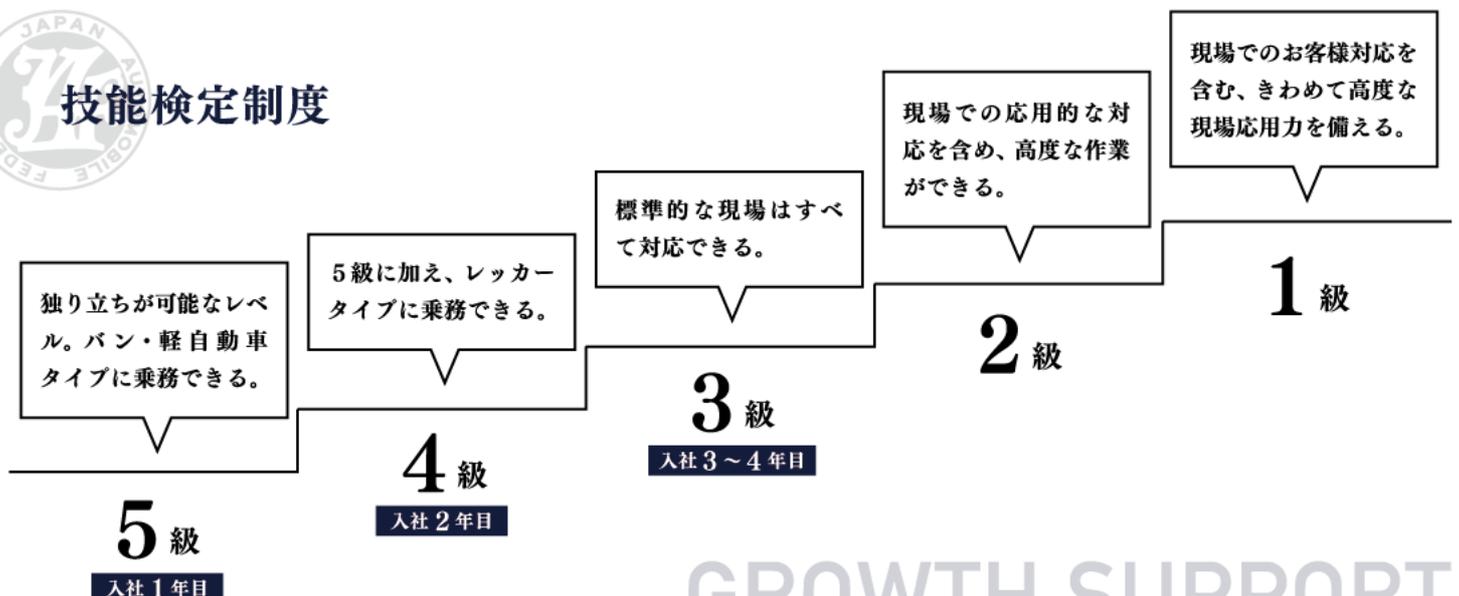
こうした知識や技術、知恵の集積を、JAFでは技能検定制度として体系的に決めました。検定試験を通して、様々な状況に対応できるロードサービスのスペシャリストを目指します。

さらに2年に1度、選ばれた全国のロードサービス隊員たちが集まり、技術を競い合う「全国ロードサービス競技大会」も開催。

技術やスキルを意識し、身につける機会が毎日がちりばめられています。



技能検定制度



GROWTH SUPPORT

取得率 **5** %の頂点

技能検定1級を取得している隊員は、全隊員の中でも5%。はるか頂点を目指して広がる、隊員たちの技術力が強みです。

6タイプの相棒を 活かすきる

レッカー・車積載・バン・軽自動車・多目的・二輪タイプ。現場の状況に合わせて、主に6タイプの車両を乗り分けています。

100人の同期と過ごす **1**カ月

入社直後から始まる新入職員養成研修は全国から100人ほどが集まり、1カ月かけておこなわれます。ここで築いた仲間とのつながりが、後々大きな財産にもなるのです。

200を超える基地から 全国へ出動

全国8地方本部、52支部、200を超える基地。全国各地の拠点からお客様のもとへ駆けつけます。

5日以上連続の休暇制度

5日以上 of 休暇を取得するリフレッシュ休暇制度を導入。年次有給休暇取得を会社全体で推奨しています。平均13日以上 of 取得実績があります。

任期 **2**年 **100**人 の超スペシャリスト

推薦でしか入れないオールスターチーム「特別支援隊」。全国の隊員から技術力・運転操作技量・忍耐力・協調性をもって100人ほどが選ばれ、災害時の対応など特殊な状況下で活躍しています。

18種以上の道具を 使いこなす

工具セット、ポータブルバッテリー、スキャンツール、けん引ロープ、アルミブリッジ、エアジャッキなど、どんな現場でも対応できるように、18種以上の道具を駆使します。

月 **60**回以上の活躍の場

1カ月に対応するトラブル件数は、60件以上。車は進化していてもトラブルは無くなりません。車を直すだけでなく、お客様に安心を届けています。

安全のためのプラス **1**

高速道路など交通量の多い道路での要請では、2台体制で出動します。作業現場の後方に1台を止め、1人は安全確保に専念。万が一の事態も起こしません。

これは、JAFが積み上げてきた歴史の証。
数々の挑戦と、同じ数だけの学びがあった。

組織 一般社団法人 日本自動車連盟

JAPAN AUTOMOBILE FEDERATION

住所 〒105-0012

東京都港区芝大門1-1-30 日本自動車会館14F

その他全国に8地方本部 52支部

設立 1963年4月1日

